



# Wisteria vol.15

ウイステリア

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町原山12-130 三河歯科衛生専門学校 校友会 tel.(0564)48-6680 fax.(0564)48-6995



## 校長就任挨拶

三河歯科衛生専門学校 校長 和田 昭



今年の4月より柏木前校長の後任として本学の校長に就任しました。6月末までは岡崎歯科医師会会長の任期が残っているため現在は兼任していますが、7月からは校長職に専念できると思います。

初代の竹内校長より3代目となる校長に就任してまだ2ヶ月余ですが、この20年余で本学が積み重ねてきた歴史を噛み締めています。特に、本学の開校に向けて平成7年より、当時岡崎歯科医師会会長であった竹内初代校長と共に奔走した日々を懐かしく思い出します。西三河の歯科医師会、愛知学院大学歯学部他の各種学校や団体の協力を得て本学は存続できています。今後も引き続き良好な協調、協力関係の維持に努めていかなければと思っています。

県下で新設の相次ぐ歯科衛生士養成学校の中で、本校は歴史ある学校になりつつあります。本校が末永く存続していくためには、本校が社会の中で認められ、好かれ、尊敬される組織である必要があります。本校の存在意義を社会にアピールし、その有用性や優越性を認知させることも校長の重要な職務と考えます。その為には実績を示す必要があります。それは、国試合格率であり、学生が楽しく有意義である実感できる学内の環境作りであります。それが私の校長としての目標であります。

最後に歯科医師会が歯科衛生士会及び歯科衛生士養成学校に求めている本音をお伝えしておきます。愛知県、中でも三河地区は全国一医療資源の乏しい地域です。特に歯科衛生士、看護師の不足が深刻です。その理由は、在職期間の短さと復職率の低さにあります。特に歯科衛生士の復職率の低さは深刻で、今の状況は穴の開いた器に水を汲んでいるようなものです。歯科における効率的な医療資源の活用とは、結婚後、子育て後の復職支援に他なりません。その為に本学及び同窓会の果たす役割は大きいと思います。同窓会、同窓生の皆様方のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。



## 平成29年度 校友会役員名簿

校友会事務局

### 【常任役員】

#### ～ 卒業生 ～

会 長	坂部 京穂 (1回生) (旧姓:谷田)	8 回 生	竹下 裕子	日比 友乃 (旧姓:水野)
副会長	菱宮 恵子 (1回生)	9 回 生	福 岡 梓 (旧姓:鈴木)	鷺見 敦子 (旧姓:塚本)
書 記	梅澤志穂美 (1回生)	10回生	近藤由佳梨 (旧姓:飯海)	鷺山あゆみ
会 計	小山 陽子 (1回生) (旧姓:渡部)	11回生	西尾 嘉代 (旧姓:熊澤)	竹下 美奈 (旧姓:鳥井)
1 回 生	楠本 裕枝 (旧姓:久野)	12回生	長田 理佳	鈴木早友里 (旧姓:榊原)
2 回 生	北條 尚子 (旧姓:飯尾) 浦野よし子 (旧姓:佐藤)	13回生	小林 香菜 (旧姓:小草)	久次米充代 (旧姓:鈴木)
3 回 生	岩永 友紀 加藤佐知恵	14回生	高瀬さつき	森田 恵美
4 回 生	増田 容子	15回生	杉江みさき	新實 良美 (旧姓:鈴木)
5 回 生	杉山美代子 (旧姓:岩井) 吉村 美穂 (旧姓:田中)	16回生	石川 有沙	山元 沙織
6 回 生	富野 智子 (旧姓:田中) 成瀬麻衣子 (旧姓:堀)	17回生	平木 久視	山内 彩月
7 回 生	安面紀代子 井ノ尻 愛 (旧姓:古川)	18回生	近藤里加	牧野 陽子

#### ～ 教職員 ～

校 長	和田 昭		
教務部長	近藤 保子	教務主任	前田 順子
教 諭	川上 理永	小池 美佳	遠山麻希子





## 前校長挨拶

柏木 博行



校友会の皆さんには日々活躍の事と存じます。

六年間という長いようで短かった職務でしたが、学園及び教職員、校友会の方々には大変お世話になりました。

一臨床歯科医として一生を終えると思っていた所、学生教育に携わるという経験をさせてもらい、今一度歯科医学の基本に立ち戻りつつ人を育てる教育の難しさを少しではありますが学ぶ事ができました。又、昨年9月には創立20年の節目にも参加する事ができ1回生から卒後半年の17回生の皆さんまでお会いする事ができ規模の小さな学校でも、その歴史を感じる事ができました。

思い起こせば、故竹内前校長の歯科衛生士不足(未だ解消されませんが)と、将来を見据えた歯科医療現場での活躍の場が必ずくる事の見先に、本校が設立されました。

世の中の景気に少なからず影響を受ける為、学生募集には一喜一憂してきましたが私が赴任するといきなり志願者が増え、周りから運の良さをからかわれたりもしました。

校長を受けた限りでできる限り出校しようと思いたした仕事もないのに木曜日には職員室の机に座る事にしましたが、教職員の方の毎年サイクルのように追われる業務の多さを目にし、その大変さを垣間見ました。しかし、学生の皆さんとは面識になり食育実習で作った昼食をいただいたり、卒業生が頑張っている様子を報告がてら、遊びに来てくれたりして楽しい時間も過ごす事が出来ました。

私の後任には衛生士教育のベテランの和田先生が引き継いでくださり安心して残された歯科医人生を送るつもりです。

最後に本校の発展と校友会の皆さんの益々の活躍を祈念し、在任中の交誼に感謝申し上げます挨拶とします。



## 新常任役員のご紹介

18回生 近藤 里加さん



歯科衛生士として働き始めて、あっという間に約2カ月が過ぎました。

毎日たくさんのお客様に接する事で技術の経験を積ませていただき感謝の気持ちでいっぱいの中、知識と技術の未熟さからたくさんのご迷惑もかけてしまい反省と勉強の毎日です。専門学校でも勉強の毎日でしたがどこか気楽な部分もあり、働き出してから勉強との違いを今、改めて感じています。歯科衛生士として患者さんに接する事は責任が重く大変ではありますが、その分やりがいも大きく感じることが出来ます。もっと自分を向上させ患者さんに信頼される歯科衛生士になれるよう精一杯頑張りたいと思います。

そして今こうして歯科衛生士として働いているのは三河歯科衛生専門学校で共に3年間過ごした友達や先生方の支えがあったからこそだと思います。大変な勉強も楽しい毎日のおかげで乗り越えることが出来ました。そんな母校へ校友会の役員として、私に出来る事を励んでいけたらと思いますのでよろしくをお願いします。



## 新常任役員のご紹介

18回生 牧野 陽子さん



歯科衛生士として現場に出てから3ヶ月がたちました。学生時代の3年間、毎日コツコツと勉強し無事にライセンスの取得も実現できましたが、いざ歯科医療の現場に出てみると、出来ないことやわからないことばかりです。例えばTBIひとつとっても、どのように話をしたらクライアントに聞き入れてもらえるのか、行動が改善するのか毎日失敗と反省の繰り返しでした。そんな中先日、私がTBIをしたクライアントが治療のため再来院し、口腔内をみたとところ少し状況が改善されていました。このことがあり改めて歯科衛生士になれたことの喜びとやりがいを感じる事が出来ました。まだまだ一人前にはほど遠く、これからも勉強と努力の日々ですが、少しでも早く自分の理想とする歯科衛生士に近づけたらと思います。

そして今回18回期生の代表として校友会の役員になりました。毎日目標をもって仕事ができるのも、3年間の学生生活があったことです。大好きな母校と、卒業してからもこのような形で携われることを、とても嬉しく思います。どうぞ宜しくお願い致します。



校友会の皆さんお元気ですか？そして、初めてお会いする卒業生の皆さん始めまして。

本年4月から専任教員として着任しました遠山と申します。

教科担当は診療補助です。今年度教科書も新しく改訂され、カラーの写真付きでより解りやすい内容となり、臨床に沿ったものになっています。また材料実習では、医院や教科書に載っている同様の材料を使用し実習を行っています。講義では、臨床経験のない学生に、どのように伝えるべきか、理解出来たであろうかと、臨床の現場とまた違った教える難しさを実感しながら、常に反省し次に活かすよう励む日々を過ごしています。

これからの歯科医療は、患者を中心とした医療の展開を歯科医師と共に担える歯科衛生士が求められています。そしてここでは、マネジメント能力を発揮することが期待されています。患者のために自分に何が出来るのか、そのための基盤となる知識と技術の習得を目指し、学生が国家資格を持ち歯科衛生士としてスタート地点に立てよう力を注いでいきたいと思ひます。



平成29年度校友会役員会を5月21日に行いました。18回生の新役員を含め新しく校長先生になられた和田先生、前校長の柏木先生にも参加していただき、昨年度の事業報告ならびに今年度の事業計画について話し合いました。昨年度は、20周年ということで記念事業が行われ今回の役員会にて次回に向けて貴重な意見や感想ができましたのでご紹介します。

### ◆全体を通しての感想

- ・人数が少なかったのもっと声をかければよかった
- ・人数が少なかったが、まとまりがあってよいパーティーだった
- ・先生や先輩、後輩とお話する機会となりよかった

### ◆役割分担について

- ・実行委員の集まる機会が少なかったため、実行委員長の負担が大きかったのでは？
- ・パーティーの進行はスムーズだったのでうまく役割分担ができていたと感じた

### ◆参加してよかった事

- ・おいしい食事を食べながら先生や同窓生と話ができた事
- ・ビンゴ大会やお土産（31アイスの商品券）

### ◆次回やってみたい事

- ・写真やスライドを流して学生時代を振り返る
- ・全員で楽しめるビンゴ大会やゲーム大会
- ・他にもたくさんの意見が出ました。次回にむけて参考にしたいと思ひます。

## 会計報告 平成28年度

内 訳	収 入	支 出	次年度繰越
前年度繰越	2,138,632		
利息	15		
18回生校友会費(38名分)	304,000		
通信費		134,089	
印刷費		152,091	
事業費(20周年記念・戴帽式・卒業生)		432,250	
交通費		70,000	
手数料		1,728	
消耗品		17,048	
計	2,442,647	807,206	1,635,441

## 三河歯科衛生専門学校校友会運営に関する 個人情報取り扱いについて

### 個人情報の利用目的

三河歯科衛生専門学校ならびに三河歯科衛生専門学校校友会(以下、母校ならびに校友会)は、母校が保有する卒業生の個人情報のうち、学籍番号、氏名、住所、電話番号、性別、生年月日、卒業年月、入学年度、指導教員について共同して保有し、校友会会員各位の個人情報を以下の業務を遂行するために利用いたします。

- 校友会だより『Wisteria』の送付
- 校友会員に対するアンケート調査の実施
- 校友会事務局もしくは母校からの事務連絡および各種文書の送付
- 校友会事務局もしくは母校が主催する行事の事務連絡および各種文書の送付
- 校友会員名簿の作成
- その他、校友会員に関する業務

なお、母校と共同して保有する個人情報のうち、校友会員各位から申し出をいただいた個人情報の追加、変更、訂正については、その内容についても母校と共同して保有し、校友会員各位の個人情報について、できる限り正確かつ最新の内容に保つよう管理いたします。母校ならびに校友会が取得した個人情報の利用は、前掲の業務の範囲内に限るものとし、その目的以外の用途には利用いたしません。

### 委託に関する事項

母校ならびに校友会は、業務の遂行上、業務の全部又は一部を委託する場合、個人情報の守秘義務の管理、監督を含む契約を結ぶことにより、個人情報の安全管理措置を遵守して利用いたします。

### 開示に関する事項

母校ならびに校友会は、校友会員各位の個人情報をできる限り正確かつ最新の内容に保つよう管理いたします。本人から開示要求の申し出があったときは、母校ならびに校友会が共同で保有する個人情報の開示を行います。また、内容が正確でないなどの申し出があったときは、その内容を確認し、必要に応じて個人情報の追加、変更、訂正または利用の停止を行います。

### 開示受付窓口

個人情報の開示は、校友会事務局で受け付けます。開示には、時間がかかる場合があります。個人情報の開示には、手数料がかかり、その内容によっては、実費を請求する場合があります。

### 校友会運営に関する個人情報取り扱い窓口

三河歯科衛生専門学校 校友会事務局  
〒444-0005 岡崎市岡町原山12-130

## 歯科衛生士会からのお知らせ

日本歯科衛生士会とは、歯科衛生士の職業を代表する職業団体です。歯科衛生士の社会的発展や技術の向上を目指すものを目的に、全国の会員連携のもと広い視野をもった活動で歯科衛生士会全体を支えます。

たとえば、平成元年に歯科衛生士の免許が厚生労働大臣の免許となり歯科保健指導が業務に追加された歯科衛生士法改正では、会の働きかけが身を結んだものです。

日本歯科衛生士会の下部組織に都道府県歯科衛生士会があり、ここ愛知では愛知県歯科衛生士会(会員数約1000名)となります。

会に入会すると、様々なメリットがあります。

### 1. 参加できます

- 研修会・研究会・学術大会
- 公衆衛生事業など

### 2. 届きます

- 日衛だより・愛衛だより
- 学術雑誌・支部だより

### 3. 助け合い制度があります

- 災害・入院時に見舞金の給付
- 就業中の事故に対する保険制度

その他にも、愛知県独自の公衆衛生活動事業や地域に密着した個性的な活動もあり、新しい出会いや豊かな人間関係が広がる場となっています。

### 入会連絡先

愛知県歯科衛生士会  
tel.(052)953-5905

## 校友会からのお願い

### 住所・氏名変更届けの依頼

卒業生もはや700名を超えました。結婚されて住所・氏名を変更した方はお知らせください。ご協力よろしく申し上げます。

### 変更の届け出について

#### 三河歯科衛生専門学校 校友会事務局

〒444-0005 岡崎市岡町原山12-130 Tel.0564-48-6680 Fax.0564-48-6995